

生体認証技術を使った「次世代スタジアム体験」実証実験について

日本エアロスペース株式会社(代表取締役社長:谷村仁司、本社:東京都港区、以下「日本エアロスペース」とIDEMIA社(本社:フランス・パリ、CEO: Yann Delabrière、以下「IDEMIA」)は、11月24日(日)に開催される2019 明治安田生命 J2リーグ第42節アビスパ福岡 VS 鹿児島ユナイテッドFC戦にてアビスパ福岡様が実施する次世代スタジアム体験実証実験に、世界最新鋭の生体認証技術を提供します。日本エアロスペースとIDEMIAは2014年から日本市場における生体認証市場開拓に向けて共同で取り組んでいます。

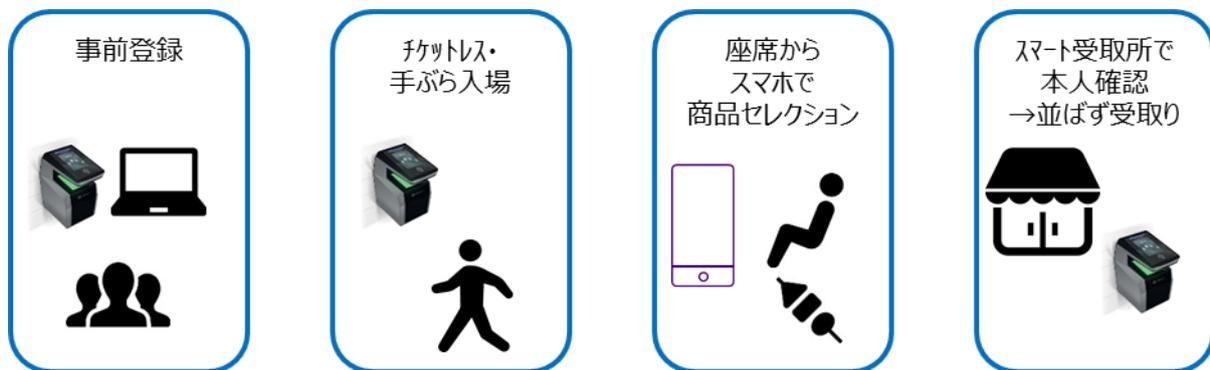
今回の実証実験では、2つの場面でIDEMIA社の生体認証技術を使用します。

① チケットレス・手ぶら入場

事前に登録されたお客様が生体認証によりチケットレス・手ぶらでスタジアムに入場いただけます。

② 座席からの飲食物注文・引き取り

座席からスマホでスタジアム内の売店に飲食物を注文し、準備ができてから指紋認証で本人確認をすることにより待ち時間なしに商品を受領できます。



今回の実証実験で使用する非接触型高速指紋認証システムは、専用端末に指などを接触させることなく、片手をかざすだけで4本指の生体情報を同時に読み取り、認証を行います。独自の非接触読み取り技術により、精密な指紋データをタッチレスで読み取るだけでなく、独自アルゴリズムを用いた高速処理によりハイスピードな認証が可能です。また、従来より課題であった湿った/乾燥した指にも幅広く対応し、コンタクトレスのためセンサー部分に残る他人の指紋跡による誤認証などの問題も解消しています。

日本エアロスペースとIDEMIA社は今回のアビスパ福岡様の実証実験を皮切りに、IDEMIA社と共同で生体認証サービスの事業化に向けた取組を加速していきます。

以上